



2024 出前講座 ガイドブック

出前講座
承ります



学校法人中越学園

長岡大学

経済経営学部 経済経営学科





長岡大学は、文部科学大臣が認証する財団法人日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価を受け、「日本高等教育評価機構が定める大学評価基準を満たしている」と「認定」されました。

『出前講座』のご案内

1. 目的

長岡大学は、「幅広い職業人としての人づくりと実学実践教育の推進」、「地域社会に貢献し得る人材の育成」を建学の精神としております。その理念を踏まえ、高校生等の自己発見および将来の職業選択への支援を主な目的に出前講座を実施します。

2. 講座のテーマ

長岡大学の教員の専門性を活かし、経済学、経営学、情報学を中心に、受講生が理解し、その学問に興味をもてるようなテーマで講座を実施します。

詳細は、次頁のテーマ一覧をご覧ください。

3. 講座の形式

- (1) 高等学校等の教科における講座開催
- (2) 高等学校等の教科以外の行事（文化祭等）での講演
- (3) 高等学校等の職員研修やPTA活動等での講演
- (4) 長岡大学における模擬授業形式での講座開催

※講座等の時間や内容については、柔軟に対応します。

4. 費用

- (1) 講師料、謝金および講師交通費は必要ありません（無料です）。
- (2) 高等学校等もしくは長岡大学以外で講座を行い、会場費等が発生する場合は、原則として申込者の負担となります。

5. 申込方法

- (1) 「長岡大学出前講座 申込書」に必要事項を記入の上、FAXあるいは郵送でお願いいたします。
大学HPからも申込ができます。
- (2) 申込書受領後、長岡大学入学課よりご連絡致します。

6. 講座の打ち合わせ等

講座内容や実施に関する具体的な打ち合わせは、講師と直接していただきます。

7. 申込先

長岡大学入学課 〒940-0828 新潟県長岡市御山町80-8

TEL 0258-39-1600 FAX 0258-33-8792 E-mail nyushi@nagaokauniv.ac.jp

長岡大学ホームページからお申し込みできます。

<https://www.nagaokauniv.ac.jp/entrance/lecture/>



講 師	テ ー マ	頁
1 石川 英樹	・ みんなの将来にとって大学ってどんなところ？ ～専門学校や短大との違い ・ 貿易ゲームで世界経済・国際社会について考えよう	4
2 太田 恵子	・ 世論調査、各種統計から経済生活を考える	6
3 米山 宗久	・ ボランティアを始めてみない！	8
4 伴 浩 美	・ ビッグデータは何を語るのか	10
5 広田 秀樹	・ なぜ、若者は大学に行くべきか ・ なぜ、若者は働くべきか ・ なぜ、若者は世界を知るべきか	12
6 生島 義英	・ 流通業とは何か	14
7 山川 智子	・ =「資格を取ってとんがろう！」10代から始めるキャリアデザイン= ・ アドリブで行こう！～反射力を上げて、ピンチをチャンスに変える ・ =「ストレスなんてこわくない？～自分をいたわるセルフケアのススメ」=	16
8 権 五 景	・ 豊かな国と貧しい国、豊かな地域と貧しい地域の違いから学生たちが学ぶべきこと。 ・ 悩み解消への第一歩！ ・ 十分杯から幸せになる道を学ぶ。―他人と自分との違いを認め合う―	18
9 栗井 英大	・ 「〇×屋」牛丼店を開業する（中学生・高校生向け） ・ 将来の「生活設計・マネープラン」を考える（中学生・高校生向け）	20
10 坂井 一 貴	・ 「受験数学ではない数学 ～数の不思議やおもしろさ～」 ・ 「プログラミング基礎講座」 ・ 「FinTech, AI, IoT, RPA, 新たな情報活用と社会変化」	22
11 瀧波 慶信	・ 経済としての文化	24

講 師	テ ー マ	頁
12 吉川 宏之	・ 情報セキュリティのはじめ ・ コンピュータを使って問題を解いてみよう	26
13 百合岡雅博	・ 地域課題の解決にチャレンジするビジネスプラン作成のヒント	28
14 村越 真紀	・ 大学入試の面接試験、どんな準備をすればいい？ ・ 「やさしい日本語」でコミュニケーション	30
15 喬 雪氷	・ 簿記と会計について	32
16 中村 大輔	・ ドトールとコメダ珈琲はどこが違う？ ―決算書から経営戦略を読み解く― ・ 若者よ、旅に出よ。	34
17 牧野 智一	・ 財政と私たちの暮らし	36
18 李 欣洙	・ 位置追跡について	38
19 深谷 慎介	AI ってどんな仕組み？ 「おはじき」と「Excel」でその一例を体験してみよう	40



いし かわ ひで き
石 川 英 樹

職 名 副学長、教授
担当科目 マクロ経済学演習、社会調査法、ゼミナールI前・I後・Ⅲ・Ⅳ
研 究 室 ダイアルイン 0258(39)1907
内線 408
E-mail h-ishikawa@nagaokauniv.ac.jp

研究テーマ (1)経済政策効果の分析
(2)産業構造分析
(3)キャリア教育

研究業績

- 著 書 平成18年11月 『年金改革の経済分析－数量モデルによる評価』（共著）日本評論社
平成15年12月 『産業空洞化はどこまで進むのか』（共著）日本評論社
- 論 文 令和6年1月 「中小企業金融における信用保証制度の役割増大のための部分保証の経済分析～定量分析に向けた予備的考察と論点整理～」『長岡大学研究論叢』第22号、長岡大学
令和4年11月 「『新型コロナウイルス感染症』による長岡市を中心とした地域経済への影響調査」『地域連携研究』第9号、長岡大学地域連携研究センター
令和4年3月 「国内工作機械産業の構造と展望についての考察－他産業との連関と産業競争力の視点から－」『長岡大学研究論叢』第20号、長岡大学地域連携研究センター
令和3年11月 「新型コロナ感染症の地域経済への影響規模推計～長岡市を中心とした予備的調査～」『地域連携研究』第8号、長岡大学地域連携研究センター
令和3年3月 「『地域企業の人手不足に関する基礎調査2019』調査結果から」『地域連携研究』第7号、長岡大学地域連携研究センター
平成18年11月 「大学進学率の決定要因に関する考察～都道府県パネルデータ分析による内部収益率アプローチの検証」『地域研究』第6号（通巻16号）、長岡大学地域研究センター
平成16年10月 「非正規就業者増大のもとでの厚生年金適用拡大と国民年金の経済効果」（共著）『季刊社会保障研究』Vol.40, No.2, Autumn（通巻165号）、国立社会保障・人口問題研究所
平成16年3月 「マクロ計量モデルを用いた年金制度改革の需要面への影響分析」（共著）『社会保障改革分析モデル事業報告書 平成15年度』、国立社会保障・人口問題研究所
- 調査報告 平成29年12月 プレミアム付商品券の経済効果に関する考察～下松市プレミアム付商品券の事例から～（共著）徳山大学経済学会『徳山大学論叢』第83号
平成25年3月 周南市における経済政策の評価手法に関する研究－周南市産業連関表の推計－徳山大学総合研究所『徳山大学総合研究所 紀要』No.35
平成21年2月 『長岡地域の若年者雇用実態調査報告書』新潟県長岡地域振興局・長岡大学
平成20年3月 『長岡市サービス業振興調査報告書』長岡市
平成20年1月 『就労意識から見た長岡の地域産業が抱える課題調査報告書』新潟県長岡地域振興局・長岡大学
平成15年3月 『社会保障改革分析モデル事業報告書平成14年度』国立社会保障・人口問題研究所
平成12年11月 『不適切な行為の差止めのための民事法的手法の研究』NIRA政策研究2000、13巻11号、総合研究開発機構
- 略 歴 平成10年3月 *Impediments to Trade in APEC: The Case of Japan*、アジア経済研究所
令和6年4月 長岡大学副学長（現在に至る）
平成30年4月 長岡大学教授（現在に至る）
平成22年4月 徳山大学教授（平成30年3月まで）
平成16年4月 長岡大学専任講師（平成17年4月 同助教授）（平成22年3月まで）
平成4年6月 財団法人国民経済研究協会入社（平成16年3月まで）
平成元年4月 三和銀行（現三菱東京UFJ銀行）入行（平成4年5月まで）
平成元年3月 一橋大学経済学部応用課程卒業

所属学会 日本経済学会、American Economic Association（アメリカ経済学会）、日本統計学会、キャリア教育学会

担 当 講 座

テーマNo.1	みんなの将来にとって大学ってどんなところ？～専門学校や短大との違い
内 容	これから進路を決定する高校生にとって、大学とはどういうところでしょうか？また、大学進学はみなさんの将来にとってどのような意味があるのでしょうか？ 高校の３年間で進路を決定することは大変なことです、その進路選択はみなさん各人の将来の方向を大きく決定する可能性に満ちています。たとえば、将来の就職活動、さらには一生の賃金・所得は、高卒、専門学校卒、短大卒、大卒とで大きく異なってきます。 現実のデータを通して、大学での勉強、就職活動、卒業後の進路について、専門学校や短大と比べながら解説します。みなさんの進路決定や将来について考える上で、ぜひ参考にして欲しいと思います。 さらに、大学の歴史や世界の大学などの解説も加えて、大学とはどのようなところなのか様々な点から考えてみたいと思います。
テーマNo.2	貿易ゲームで世界経済・国際社会について考えよう
内 容	世界の貿易はどのように始まったのでしょうか。また、世界には豊かな国、貧しい国の格差があります。その格差はどのように生まれたのでしょうか。この模擬授業は、国別対抗の貿易ゲームです。グループワーク形式で、世界経済での取引や格差問題などを疑似体験で学習します。大学の学びを体験するとともに、人間関係づくりのトレーニングも意図した授業です。



おお たい けい こ
太 田 恵 子

職 名 教授
担当科目 計量経済学、経済統計学
経済政策
研 究 室 ダイアルイン 0258(39)1919
内線 420
E-mail ohta@nagaokauniv.ac.jp

研究テーマ (1)公共政策のシミュレーション分析
(2)地域環境の計量経済モデル
(3)消費関数の実証分析

研究業績
著 書

平成23年2月 『社会環境と技術の地域経済学』（単著）多賀出版、平成22年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）「学術図書」

論 文
(主なもの)

令和4年3月 「新国民生活指標」に基づく地域生活環境指標の推計『長岡大学研究論叢』第20号
平成27年6月 「生活環境と所得階級別消費の関係性に関する実証分析」『経済統計研究』第43巻Ⅰ号
平成17年9月 Effect of Social Environment on Regional Population and Number of Establishments in Japan
Journal of the Eastern Asia Society for Transportation Studies

そ の 他

平成16年12月 地域人口の変動要因分析 『経済統計研究』第32巻Ⅲ号
平成14年2月 社会環境が地域の農業技術と食料需要に及ぼす効果 『農林統計調査』第52巻第2号
平成12年12月 地域の生活環境が消費に及ぼす効果 『国民生活研究』第40巻第3号
平成10年9月 地域工業の生産構造と技術に関する分析 『土木計画学研究・論文集』No15
令和元年11月 長岡新聞にコラム「経済学の散歩道」連載（現在に至る）
平成26年5月 長岡新聞にコラム「やさしく読み解く社会経済の諸相」連載（月1回）（平成30年12月まで）
平成13年3月 頸城村における農業農村整備事業効果調査報告書 新潟県上越農地事務所
平成9年3月 文部省委嘱共同研究 地域における生涯大学システムに関する研究開発事業報告書
新潟県生涯学習推進センター
平成5年3月 長岡における高齢者福祉政策の経済分析 長岡市『福祉コミュニティ構想策定実態調査報告書』
昭和57年3月 ふるさと埼玉の緑を守る奨励金交付事務に関するシステム仕様書およびプログラム仕様書
埼玉県環境部自然保護課

学会報告

平成17年9月 6th International Conference of the Eastern Asia Society for Transportation Studies at Bangkok

略 歴

平成20年4月 長岡技術科学大学非常勤講師（ミクロ経済分析担当）（令和2年3月まで）、
（マクロ経済分析担当）（現在に至る）
平成19年4月 長岡工業高等専門学校非常勤講師（英語担当）（平成21年3月まで）
平成18年12月 博士(工学)（長岡技術科学大学）
平成13年4月 長岡大学産業経営学部教授（平成20年4月経済経営学部教授 現在に至る）
平成11年4月 新潟経営大学経営情報学部非常勤講師（経営統計学担当）（平成20年3月まで）
平成2年4月 埼玉大学教養学部非常勤講師（経済学入門担当）（平成7年3月まで）
昭和62年9月 長岡技術科学大学工学部非常勤講師（市場価格と経済、国民所得と経済担当）（平成11年3月まで）
昭和61年4月 新潟県農業技術学院非常勤講師（英語担当）（平成18年3月まで）
昭和61年3月 長岡短期大学経済学科専任講師（平成3年4月助教授、平成11年4月～平成14年3月教授）
昭和57年8月 米国ハワイ大学大学院経済学研究科修士課程入学（昭和58年12月修了）（M.A. in Economics）
昭和53年4月 埼玉県事務吏員（主事）（昭和57年6月まで）
昭和53年3月 埼玉大学教養学部教養学科社会システムコース卒業

社会的活動

平成27年10月 放送大学非常勤講師（面接授業 経済社会のなりたち 担当）（平成28年3月まで）
平成26年8月 新潟県環境影響評価審査会委員（令和2年3月まで）
平成20年6月 新潟県にぎわいのあるまちづくり審議会委員（平成30年6月まで）
平成19年6月 新潟県環境審議会委員（平成29年5月まで）
平成18年9月 新潟県市町村合併審議会委員（平成22年3月まで）
平成18年8月 都市計画手続きにおける広域制度に関するアドバイザー（平成20年7月まで）
平成18年4月 上越市大規模開発行為審議会委員（平成24年3月まで）
平成13年7月 長岡市まちなか再生研究会委員（平成15年3月まで）
平成13年1月 新潟県国土利用計画審議会委員（平成24年12月まで）
平成12年1月 頸城村における農業農村整備事業効果検討委員会委員（平成13年3月まで）
平成9年10月 新潟県都市計画審議会委員（平成19年9月まで）
平成9年6月 長岡市都市計画審議会委員（現在に至る）
平成6年7月 いきいき県民カレッジ企画副委員長（平成10年6月まで）
平成5年10月 新潟県土地利用審査会委員（平成17年10月まで）
平成5年9月 長岡市まちづくり協議会委員（平成11年3月まで）
昭和62年10月 アジア経済研究所日中リンクモデル研究会委員（昭和63年3月まで）

所属学会 日本経済学会、土木学会

担 当 講 座

テーマNo.1	世論調査、各種統計から経済生活を考える
内 容	これまで、公的機関で農業、まちづくり、都市計画、環境問題などに係わり、大学の講義や新聞のコラムを通じて、文系、理工系学生、一般市民の方々を対象に、経済学と統計学の理論をもとに、現実社会のしくみを解説してきました。 それらの経験に基づき、私たちが生活している現実社会のさまざまな側面を取り上げ、その実態や背景、政策、今後のあり方に関して、社会データや世論調査結果などを交え、やさしくお話しします。



よね やま むね ひさ
米 山 宗 久

職 名	教授
担当科目	地域福祉論、社会福祉概論、社会学、家族社会学、高齢者と社会政策、住環境福祉論Ⅰ・Ⅱ、ボランティア論、ボランティア体験、ゼミナールⅢ・Ⅳ
研 究 室	ダイヤルイン 0258(39)1917 内線 419
E-mail	m-yoneyama@nagaokauniv.ac.jp

研究テーマ 子育て支援、人と人のつながり、多世代交流

研究業績

著 書

- 平成27年4月 消滅してたまるか！—品格ある革新的持続へ—
(共著) 地域ルネッサンス創造機構シンクタンク・ザ・リバーバンク
平成24年11月 社会福祉の新潮流①新・社会福祉論—基本と事例(共著) 学文社

論 文

- 令和4年3月 アドボカシーの視点による里親制度の必要性和課題
長岡大学地域連携研究センター『長岡大学研究論叢』第20号
令和3年11月 「新型コロナウイルス感染」から見えてきた新たな地域福祉の視点と支援策—子育ての駅・地域子育て支援拠点施設における現状から—
長岡大学地域連携研究センター『地域連携研究』第8号
令和元年8月 玩具遊びを通じた親子関係の構築と多世代交流の必要性
—ブラレール遊びを通じた効果検証より—
長岡大学地域連携研究センター『長岡大学研究論叢』第17号
平成30年8月 家庭機能の低下による子育て意識の考察
—鉄道玩具(ブラレール)遊びの利用者アンケートより—
長岡大学地域連携研究センター『長岡大学研究論叢』第16号
平成27年11月 子育ての多様化と子育て支援
長岡大学地域連携研究センター年報「地域連携研究」第2号
平成27年3月 「買い物支援」を中心とした住民ネットワーク構築の必要性
—一人暮らし高齢者の実態調査より—長岡大学地域連携研究センター
平成26年11月 「一人暮らし高齢者の買い物支援の必要性」
長岡大学地域連携研究センター年報『地域連携研究』第1号
平成26年7月 「山梨における福祉コミュニティの再生 —人と人をつなぐ『無尽』からの考察—」
長岡大学地域連携研究センター『長岡大学研究論叢』第12号
平成25年11月 民生委員・児童委員に求められる視点と期待 長岡大学地域研究センター 年報2013第13号
平成24年3月 支援の必要な子どもと家族のニーズと地域ネットワークに関する研究
(共著) 山梨県立大学地域研究交流センター

略 歴

- 平成31年4月 長岡崇徳福祉専門学校 非常勤講師(現在に至る)
平成29年4月 長岡技術科学大学・大学院 非常勤講師(現在に至る)
平成29年4月 長岡大学経済経営学部教授(現在に至る)
平成25年4月 長岡大学経済経営学部准教授
平成20年3月 東洋大学大学院福祉社会デザイン研究科社会福祉学専攻博士前期課程 修了(社会福祉学修士)
昭和60年4月 双葉町役場 入職(山梨県)
昭和60年3月 東洋大学社会学部応用社会学科社会福祉専攻 卒業(社会学士)

社会的活動

- 令和5年4月 長岡市障害者施策推進協議会会長(現在に至る)
平成29年4月 社会福祉法人長岡東山福祉会評議員(現在に至る)
平成29年4月 長岡市社会福祉協議会評議員(現在に至る)
平成29年4月 長岡市障害者施策推進協議会副会長(令和5年3月まで)
平成29年1月 長岡市情報公開・個人情報保護審議会委員(現在に至る)
平成28年5月 長岡市社会福祉センター運営協議会委員(現在に至る)
平成26年6月 おぢや男女共同参加プラン推進懇談会座長(現在に至る)
平成25年10月 長岡市男女共同参画審議会委員(現在に至る)
平成25年5月 長岡市指定管理者選定委員会委員(現在に至る)
平成25年5月 長岡市福祉有償運送運営協議会委員(現在に至る)
平成25年5月 長岡市高齢者保健福祉推進会議委員(現在に至る)

所属学会

日本社会福祉学会、東洋大学社会福祉学会、健康生きがい学会

担 当 講 座

テーマNo.1	ボランティアを始めてみない！
内 容	ボランティア適性診断マップに基づいて、自分が4つ（アクティブ・コミュニケーション・スキル・マイペース）のタイプに向いているのかを判定しながら、ボランティア活動のきっかけづくりとする。 また、視聴覚教材を用いて実際に行われているボランティア活動を視聴して、「自分でもできる」という自覚や自信を養う。



ばん ひろ み
伴 浩 美

職 名 教授
担当科目 英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、TOEIC®対策講座
ゼミナールⅠ・Ⅱ
研 究 室 ダイアルイン 0258(39)1931
内線 427
E-mail ban@nagaokauniv.ac.jp

研究テーマ 社会調査における自由記述のテキストマイニング

研究業績

著 書

令和6年3月 『DX時代の観光と社会』近代科学社（共著）
平成23年7月 『「からだと心」の発達と教育・体育・スポーツ』岸本肇教授退職記念論文集編集委員会（東京未来大学）（共著）

論 文

平成20年5月 『日本全国 産業博物館めぐり』PHP研究所、PHP新書 523（共著）
平成31年1月 'Classification of English sentences by the degree of difficulty using machine learning,'
"International Journal of Engineering & Technical Research," Vol.9, Issue 1, pp.19-26
平成30年12月 'Change of passengers on airplanes due to the opening of the business of the Hokuriku Shinkansen,' "Journal of Global Tourism Research," Vol.3, No.2, pp.129-134
平成27年12月 'Residents' Evaluation to Route Bus and Painting Show in Kaga City,' "Journal of Asian Electric Vehicles," Vol.13, No.2, pp.1739-1745
平成27年8月 「女性の雑誌愛読傾向のネットワーク図化－女子短期大学生を対象に－」『日本感性工学会論文誌』Vol.14, No.3, pp.409-417
平成27年2月 'An English Vocabulary Learning Support System for the Learner's Sustainable Motivation,' "Springer Plus: Innovative Cloud Application in Computer Intelligence," article ID 99, 9 pages
平成26年10月 'Purification Capability of White Radish for Gaseous Ethyl Alcohol and Bioelectric Potential under LED Light,' "Sensors and Materials, An International Journal on Sensor Technology," Vol.6, No.7, pp.495-504

学会発表

平成31年9月 「体制化された知識からの検索過程における「とび」の問題」, 日本教育心理学会第61回総会
平成31年9月 「認知距離判断に影響を及ぼす橋の存在」, 第21回日本感性工学会大会
平成31年2月 「北陸新幹線開業による飛行機利用客減少特性」, The 18th Japan-China Workshop on Industrial Engineering and ICT (J-C Workshop 2019)
平成30年9月 「学生参加型授業は常に効果的か－事前テスト成績の高低との関係」, 日本教育心理学会第60回総会
平成30年9月 「電動のおもちゃロボットがユーザに与える影響の脳波解析」, 第20回日本感性工学会大会
平成30年9月 「アンカリング効果が自動運転システムの社会的受容判断に及ぼす影響」, 第20回日本感性工学会大会

略 歴

令和6年4月 長岡大学教授（現在に至る）
令和3年4月 三条市立大学教授（令和6年3月まで）
平成28年3月 博士（学術）（金沢大学）
平成28年3月 金沢大学大学院自然科学研究科電子情報科学専攻博士課程修了
平成26年4月 長岡技術科学大学大学院教授（令和3年3月まで）
平成23年4月 東京未来大学非常勤講師（平成26年3月まで）
平成23年4月 福井工業大学准教授（平成26年3月まで）
平成19年4月 東京未来大学准教授（平成23年3月まで）
平成17年4月 昭和大学非常勤講師（平成19年3月まで）
平成16年7月 信州大学経済学部非常勤講師（平成16年9月まで）
平成14年4月 青山学院大学経営学部非常勤講師（平成23年3月まで）
平成11年4月 富山国際大学助教授（平成19年3月まで）
平成5年4月 富山大学非常勤講師（平成11年3月まで）
平成5年4月 富山国際大学専任講師（平成11年3月まで）
平成3年4月 富山国際大学非常勤講師（平成5年3月まで）

社会的活動 令和2年4月 新潟県環境影響評価審査会委員（現在に至る）

所属学会 日本知能情報ファジィ学会、日本感性工学会、観光情報学会、日本保育学会

担 当 講 座

テーマNo.1	ビッグデータは何を語るのか
内 容	現在、インターネットを通して大量の商品が販売されています。注文から販売そして利用の間に、大量のお客様情報が生まれていますが、多くのデータの中からお客様の真の声を拾い出し新たな商品開発に繋げる手法をご紹介します。



ひろ た ひで き
広 田 秀 樹

職 名 教授
担当科目 国際経済学、世界経済論、
キャリア開発Ⅱ-1、
大学を飛び出して地域を知ろう、
英語Ⅰ・Ⅲ、ゼミナールⅡ前後・Ⅲ・Ⅳ
研 究 室 ダイヤルイン 0258(39)1910
内線 411
E-mail hirota@nagaokauniv.ac.jp

研究テーマ (1)世界経済の長期的包括的分析
(2)新潟県における商工会と地域発展の研究
(3)アメリカの国際政治戦略の研究

研究業績

著 書 平成10年9月 JAPANOLGY CLASS - The Dynamic Transference of Japan - related Knowledge to The Entire World for The Creation of Splendid Global Society(Single Work)(多賀出版)
平成8年10月 『テイクオフの経済政策－産業国家離陸の経済政策～MITIの戦略産業育成政策』(単著)(多賀出版)
論 文 令和6年1月 フォード政権期の米ソ戦略関係と国際安全保障政策－「デタント」と「対ソ強硬」の併存期における米国の戦略模索、1974-1977－『研究論叢』第22号
令和4年3月 「レーガン政権期の対ソ核軍縮交渉における争点とリアリズム－NSDD256・NSDD271を中心として－」『研究論叢』第20号
令和3年4月 「米国ハードライナーの大局的戦略形成要因としてのロングターム・スーパーパワー・リレーションに関する考察－超大国覇権・世界戦略遂行の「究極的力の後ろ盾」としてのストラテジック・オフense・アームスの長期的状況変化を中心に－」『研究論叢』第19号
平成29年8月 「ケネディ政権の国際政治戦略－アメリカ国際政治戦略におけるリベラル・オプションの形成－」『研究論叢』第15号

学会報告 平成20年10月 「日本の競争的研究資金制度の課題」研究・技術計画学会 第23回年次学術大会
平成11年5月 「経済政策の日米比較－独創的産業技術創造への政策対応」日本経済政策学会第56回大会
平成8年5月 “The Theory of Industrial Policy” 日本経済政策学会第53回大会
平成4年11月 「発展途上諸国の開発戦略としての産業政策」国際開発学会第3回全国大会

略 歴 平成19年4月 長岡大学経済経営学部教授（現在に至る）
平成17年4月 長岡大学産業経営学部教授
平成14年4月 長岡大学産業経営学部助教授
平成11年4月 長岡短期大学経済学科助教授
平成6年4月 長岡短期大学経済学科専任講師
平成6年3月 法政大学大学院社会科学研究科経済学専攻博士課程単位取得満了
昭和63年4月 法政大学大学院社会科学研究科経済学専攻博士課程入学
昭和63年3月 法政大学大学院社会科学研究科経済学専攻修士課程修了（経済学修士）
昭和61年3月 法政大学経済学部経済学科卒業

社会的活動 令和5年1月 小国町商工会新春講演会において講演
令和2年8月 新潟県商工会連合会・商工会運営研究会委員（令和3年3月まで）
平成25年4月 南魚沼市産業振興ビジョン策定委員会委員（平成26年3月まで）
平成21年12月 南魚沼市でのパネルディスカッション（「コンテンツ産業と連携したまちづくり」）にてコーディネーター
平成21年3月 科学技術振興機構において講演
平成20年2月 山古志商工会において講演

所属学会 研究・イノベーション学会、日本経済政策学会、国際開発学会、国際公共経済学会、日本国際政治学会、政治経済史学会、軍事史学会

テーマNo.1	なぜ、若者は大学に行くべきか
内 容	世界の若者で、大学へ行ける人は、1%にも満たない。 日本の若者は恵まれている。日本には大学がたくさんある。奨学金制度も充実している。 意志さえあれば誰もが、大学で勉強することができる。 実は、大学ほど若者の力を伸ばせる場はない。 講座では、以下の点から、大学での若者のパワーアップを解説します。 ①本格的な知力としての「教養・専門知識」 ②多様な人間関係の中でつける「強い人間力」 ③自由な環境だからこそつくれる「最高の思い出」

テーマNo.2	なぜ、若者は働くべきか
内 容	現在日本には、学校も行かない、仕事もしない、仕事をするための訓練も受けようとしない、ニートと呼ばれる若者がたくさんいる。 豊かな社会になったためか、守られすぎているためか、働くという価値がどんなに貴重なことかが、分からなくなっているようだ。 講座では、若者にとって働くことの価値を、以下の点から解説します。 ①働くことによって身につける「さまざまな人間への対応力」 ②働くことによって得られる「生きるために役立つ能力」 ③働くことによって知る「社会の本当の姿」

テーマNo.3	なぜ、若者は世界を知るべきか
内 容	超高齢化、財政赤字、経済成長の鈍化、格差、社会不安など、今日本は大きな危機に直面している。しかし、広く世界を見れば、日本が生き残るヒントがたくさんみつかる。 講座では、以下のような世界各国の独創的な社会制度について解説します。 ①大胆な政策転換を可能にするアメリカの大統領制 ②少ない労働時間でゆったり暮らせるオランダのワークシェアリング ③医療・年金・生活などで不安がない北欧の福祉社会



い く し ま よ し ひ で
生 島 義 英

職 名	教授
担当科目	経済・経営の現場を知るⅡ、企業論、経営組織論、経営課題、人的資源管理、経営学演習、ゼミナールⅠ前・Ⅰ後・Ⅱ後・Ⅲ・Ⅳ
研 究 室	ダイヤルイン 0258(39)1928 内線 425
E-mail	ikushima@nagaokauniv.ac.jp

研究テーマ (1)ロジスティクス (2)S C M (3)流通システム (4)マネジメント (5)まちづくり

研究業績

- | | |
|-----|---|
| 著 書 | 2018年3月 S C Mハンドブック 日本ロジスティクスシステム学会編 共立出版
(担当：分担執筆、範囲：第Ⅰ編総括編8章「S C Mと機会損失」、9章「経営におけるS C Mの役割」、第Ⅳ編10章「百貨店アパレル業界」) |
| 論 文 | 2023年8月 A Study on the Development of Integrated Palletization through the Use of Modal Shift Transport,17th International Congress on Logistics and SCM(ICLS 2023) |
| | 2022年3月 Flora Delaney 著「RETAIL・The Second-0ldest Profession “7timeless Principles to win in retail today” の研究」 長岡大学研究論叢 (20) 133-155 |
| | 2019年8月 Study on the AI・IoT・robotics introduction to the goods procurement logistics in the Japanese department store (単著)
Proceedings of the 14 International Conference of Logistic and Supply Chain Management System ID:29 |
| | 2019年8月 日本の百貨店における商品調達ロジスティクスに関する研究 (単著) 長岡大学研究論叢 (17) 45-75 |
| | 2018年7月 Study on the commodity code system in the department store of Japan (単著)
Proceedings of the 13th International Conference of Logistic and Supply Chain Management System 29-29 |
| | 2018年3月 S C Mにおける小売業の機会損失に関する研究 (単著) 博士論文 日本大学 |
| | 2018年3月 日本における物流組織と企業組織の発展に関する基本的研究 (共著) 陳玉燕、内田恵理子、唐澤豊、相浦宣徳、若林敬造、金賢洙、生島義英
日本ロジスティクスシステム学会誌 16-17(1) 219-226 |
| | 2018年3月 日本の百貨店における商品コード体系の研究 (共著) 生島義英、若林敬造、唐澤豊
日本ロジスティクスシステム学会誌 16-17(1) 219-226 |
| | 2018年3月 日本の百貨店におけるSCMの取組みと機会損失に関する研究 (共著) 生島義英、若林敬造、唐澤豊
日本ロジスティクスシステム学会誌 16-17(1) 193-218 |
| | 2017年8月 A Basic Study on Supply Chain Management and Opportunity Loss in department store in Japan (共著)
Yoshihide Ikushima,Yutaka Karasawa,Keizo Wakabayashi
Proceedings of the 12th International Conference of Logistic and Supply Chain Management System 3 |
| | 2016年7月 A Basic Study of Opportunity Loss Estimation by model Simulation in Automatic Warehouse System (共著)
Tetsuya Sato,Yoshihide Ikushima,Yutaka Karasawa,Keizo Wakabayashi,Akihiro Watanabe
Proceedings of the 11th International Conference of Logistic and Supply Chain Management System 18 |
| | 2016年7月 A Basic Research on Opportunity Loss of Backyards in Retail Industry (共著)
Yoshihide Ikushima,Tetsuya Sato,Yutaka Karasawa,Keizo Wakabayashi
Proceedings of the 11th International Conference of Logistic and Supply Chain Management System 41-48 |
| | 2016年3月 小売業におけるバックヤードの機会損失に関する基本的研究 (共著) 生島義英、佐藤哲也、若林敬造、唐澤豊
日本ロジスティクスシステム学会誌 15(1) 121-138 |
| | 2016年3月 自動倉庫における機会損失の低減に関する基本的研究 (共著) 生島義英、佐藤哲也、若林敬造、唐澤豊
日本ロジスティクスシステム学会誌 15(1) 21-34 |
| | 2014年12月 SCM戦略論の基本的研究と戦略フレームワークの提案 (共著) 陳玉燕、唐澤豊、若林敬造、井上敬介、生島義英、豊谷純
日本ロジスティクスシステム学会誌 14(1) 59-99 |
| | 2009年3月 非正規雇用の増大と街づくりに与える影響を考える (単著) 生島義英
横浜まちづくり研究(4) 81-83 |

略 歴 2024年 4月 長岡大学教授（現在に至る）
 2023年 4月 長岡造形大学非常勤講師（現在に至る）
 2021年 4月 長岡技術科学大学非常勤講師（現在に至る）
 2020年 4月 日本大学商学部非常勤講師（現在に至る）
 2019年 4月 長岡大学准教授
 2018年11月 日本大学生産工学部非常勤講師（現在に至る）
 2018年 3月 日本大学大学院生産工学研究科マネジメント工学専攻博士後期課程修了 博士（工学）
 2017年 3月 株式会社京急自動車学校出向（2019年 3月まで）
 2005年 3月 横浜市立大学大学院国際文化研究科博士前期課程修了 修士（学術）
 1996年 9月 株式会社京急百貨店出向（2017年 3月まで）
 1988年 4月 京浜急行電鉄株式会社入社（2019年 3月まで）
 1988年 3月 産業能率大学経営情報学部経営学科卒業

所属学会 日本都市計画学会、日本ロジスティクスシステム学会、日本情報ディレクトリ学会

担 当 講 座

テーマNo.1	流通業とは何か
内 容	流通業とは何かをテーマに、百貨店、スーパーマーケット、コンビニエンスストアをはじめとする小売業、メーカーと小売業を結ぶ卸売業、モノを運ぶ物流業に焦点をあて、これらの業界がどんな役割を社会に果たしているかを具体的な事例をもとに学んでいきます。



やま かわ とも こ
山 川 智 子

職 名	教授
担当科目	心理学、情報システムの基礎1・2、 暮らしとお金1(生活経済論1)・ 暮らしとお金2(生活経済論2)、 コンピュータネットワーク1・2、 公務員試験対策講座1・2、 ゼミナールⅡ前・Ⅲ・Ⅳ
研 究 室	ダイヤルイン 0258(39)1626 内線 403
E-mail	yamakawa@std.nagaokauniv.ac.jp

- 研究テーマ**
- (1)超高磁場磁気共鳴装置による画像診断、医用画像の有用性評価
 - (2)衛星放送の院内利用推進、遠隔医療やe-ラーニングの各種実験
 - (3)学習心理学を応用した医療事務などの各種資格試験・採用試験対策
 - (4)メンタルヘルス・マネジメントに関連した学業支援と能力向上のアプローチ
 - (5)新潟県内の温泉と道の駅、村上茶など地場産業に関するフィールドワーク

研究業績

日本語論文

- 令和4年 『長岡大学20周年、まちなかキャンパス10周年に寄せて』 長岡大学研究論叢、第20号 2022年3月
令和3年 『地域の拠点への誘因の仕掛けと新潟県内の【道の駅】の現状』 ○山川智子
長岡大学地域研究 通巻30号 2021年3月
『【北限の茶】村上茶400年、物語を紡ぐ茶処の「不撓不屈」』 ○山川智子
長岡大学研究論叢 第19号 2021年4月
令和2年 『新潟県における動物愛護の現状について 第1稿 近年の動物愛護の現状と
長岡市での講座総括』 ○山川智子
長岡大学研究論叢 第18号 2020年8月
平成30年 『メンタルヘルス・マネジメントの潮流と健康経営の重要性』 ○山川智子
長岡大学研究論叢 第16号 2018年8月
『長岡市周辺地域及び新潟県を取り巻く温泉事情一考』 ○山川智子
長岡大学地域研究 通巻28号 2018年11月
平成29年 『新潟県地域の温泉の特色及び地域資源の活用方向－観光と健康の面から：
平成27～28年地域志向研究活動報告』 ○山川智子
長岡大学研究論叢 第15号 2017年8月
平成25年 『医療事務の資格試験と業務を取り巻く環境について』 ○山川智子、大濱晴美
長岡大学研究論叢 第11号 2013年7月
『北限の茶、村上茶の現状とその魅力について』 ○山川智子
長岡大学地域研究 通巻23号 2013年11月
平成14年 『RealSystemによるMINCS衛星放送コンテンツの活用』
○山川智子、羽柴正夫、小山 司、曹 鵬宇、赤澤宏平：
DIGITAL MEDICINE 3・4号、2002
平成12年 『超高磁場MRI装置による顎関節画像撮影の初期検討』
○山川智子、大久保真樹、羽柴正夫、中田 力、伊藤壽介
日本磁気共鳴医学会雑誌 20(2):80-92, 2000

学会発表

- 平成25年6月 『ダイエットにおける体力増加とチームワークの醸成』：第28回日本保健医療行動科学学会大会
平成24年6月 『学生の地域における課外活動と社会人基礎力の育成』：第27回日本保健医療行動科学学会大会
平成23年6月 『運動能力と集中力 運動時の心拍数と集中力の関係性』：第26回日本保健医療行動科学学会大会
平成14年11月 『MPEG4でエンコードされた医療用画像の画質評価』：第22回医療情報学連合大会
平成14年7月 『新潟大学と信州大学の皮膚科遠隔症例カンファレンス実験』：第6回遠隔医療研究会
平成13年11月 『RealSystemによるMINCS衛星放送コンテンツの活用』：第21回医療情報学連合大会
平成12年11月 『RealSystemによる医学講義のライブラリー化』：第20回医療情報学連合大会
平成11年11月 『超高磁場MRI装置による顎関節画像の有用性』：第19回医療情報学連合大会
平成10年11月 『超高磁場磁気共鳴装置による顎関節画像』：新潟歯学会
平成9年7月 『単純X線、CT、MRIによる顎関節部診断における骨変化検出能の比較検討』：
第10回日本顎関節学会総会

各種公開講座

- 令和6年3月 まちなかカフェ 「巨人の肩の上に立つー心理学の巨人たちー」
令和5年11月 まちなか大学『越後長岡天下湯ー温泉を熱く語ろうー』
第3回 「地域を沸かす企画魂！」
令和3年2月 まちなかカフェ 「大学錬金術ーなぜ大卒は生涯年収が高くなるのか？ー」
令和2年10月 まちなか大学 『現代の知的なサムライたち、士業とは何者？』
第1回 「士業の講座をします！」
令和2年8月 みつけ生涯現役促進協議会 「アドリブで行こう！ー反射力を高めてピンチをチャンス
に変えるー」
令和元年7月 ポリテクセンター新潟 「ココロと身体の声を聴くーすぐにできる自分ケア」
平成29年3月 まちなかカフェ 「天気が変われば景気も変わる？」(高野哲夫氏と共同)
平成28年2月 まちなかカフェ 「いい感じで知っておきたい漢字のあれこれ」
平成27年9月 まちなかキャンパス長岡希望が丘分校講座
「気象と健康との関わりについてー天気を知って元気になるー」
平成27年9月 さいわいプラザフェスティバル2015 まちキャン出張講座
①『連続ドラマの楽しみかた』 ②『気象と健康のかかわりー天気を知って元気になるー』
平成27年2月 まちなかカフェ「おとなの勉強法：社会人からの学び方ー勉強の仕方なんて忘れたあなたにー」
平成26年8月 三条市・嵐南公民館「気象と健康との関わりー天気を知って元気になろうー」
平成25年10月 まちなか大学「身近な経済学ー健康はお金で買えますか？」

長岡大学 市民公開講座	令和4年11月	「ワークライフバランスとメンタルヘルス～手抜き、息抜きのススメ～」
	令和3年9月	「健康経営とメンタルヘルス・マネジメント～しんどくならない働きかたを目指して～」(全4回)
	令和元年9月	「おとなの学びなおしメンタルヘルス講座」(全5回)
	平成30年9月	「組織におけるメンタルヘルスとストレスチェック対策講座」(全8回)
	平成29年9月	「おとなの学びなおし心理学」(全4回)
	平成29年7月	「地域志向研究講座 温泉の魅力について語ろう！」(全2回)
	平成28年9月	「メンタルヘルス・マネジメント検定Ⅱ種Ⅲ種総合ストレスチェック」(全5回)
	平成28年2月	「メンタルヘルス・マネジメント検定Ⅱ種ラインケア対策講座」(全5回)
	平成27年2月	「メンタルヘルス・マネジメント検定Ⅲ種セルフケア対策講座」(全5回)

略 歴	平成28年11月	メンタルヘルス・マネジメント検定Ⅰ種合格
	平成27年4月	長岡大学経済経営学部教授～現在に至る
	平成23年11月	上級医療情報技師合格
	平成20年4月	長岡大学経済経営学部准教授
	平成11年3月	新潟大学大学院歯学研究科修了<歯学博士号取得>
	平成8年5月	歯科医師免許取得
	平成7年4月	新潟大学大学院歯学研究科入学
	平成7年3月	新潟大学歯学部卒業

社会的活動	平成30年5月	新潟市動物愛護推進員（～現在に至る）
	平成29年6月	新潟県環境審議会委員（～現在に至る）
	平成27年4月	まちなかキャンパスまちなかカフェ分科会委員（～現在に至る）
	平成26年4月	中越農業共済組合コンプライアンス委員会委員長（～令和3年3月末）
	平成24年1月	新潟県国土利用計画審議会委員（～現在に至る）

担 当 講 座

テーマNo.1	=「資格を取ってとんがろう！」 10代から始めるキャリアデザイン=
内 容	自分をもっと高く評価して欲しい。その気持ちはとても大切です。しかし、何をどうしたらいいのかまだわからない…というのなら、ひとまず資格試験に向けての挑戦をおすすめします。資格を取る、受験に合格する、成功するためには、勝つための戦略と手順が不可欠です。「努力してもなかなか成果が出ない…」「どのように勉強したら効果が出るのかわからない…」そんな密かなお悩みに、心理学や行動経済学の観点から、試験に強くなるための勉強方法のヒントを示し、自分が本当に幸せになるための将来設計と一緒に考えてみたいと思います。

テーマNo.2	アドリブで行こう！～反射力を上げて、ピンチをチャンスに変える
内 容	「あのとき、ああ言えば良かった…」、「きちんと自分の意見を伝えることができなかった…」その後悔は人を成長させます。しかし、できれば後悔しないで、もっとスムーズに行きたい！「打てば響く」という言葉があります。相手の意図を汲み取って的確な応答ができることは、面接だけでなく日常でも求められるスキルと言えます。これを反射力と言ってもいいでしょう。すぐに切り返せる反射力を上げるには、ちょっとした心理学的なコツがあります。自分のリアクションをスピードアップして、人前で緊張しても何とか切り抜けるための実践レッスンです。

テーマNo.3	=「ストレスなんてこわくない？～自分をいたわるセルフケアのススメ」=
内 容	今、何かストレスを感じていることはありますか？実は、ストレスにもいいものと悪いものがあります。こころの健康をメンタルヘルスといいます。日々を快活かつ有意義に過ごすには身体同様に健康と同じくらい大切なものです。しかし、血液などの検査と違って、メンタルヘルスには明確な基準値や指標がわかりにくい面があります。ストレス及びメンタルヘルスの基礎知識を軸に、自分のこころの状態を把握し、困ったストレスへの対処法など、自分をいたわって大事にするための実践的な話をします。



グウォン
権

オー
五
景

職 名 教授

担当科目 産業史、経済史、
中小企業論、韓国語Ⅰ・Ⅱ、
ゼミナールⅠ後・Ⅱ前後・Ⅲ・Ⅳ

E-mail gwon@std.nagaokauniv.ac.jp

研究テーマ (1)地域格差解決の担い手としての地域企業
(2)地域資源の活用事例

研究業績 著書

- 平成28年6月 「依存から競合，そして新たな共存へ向かいつつある日韓経済（第2章）」『国家主義を超える日韓の共生と交流』（李ミン珍・鞠重鎬・李正連編）明石書店
- 平成27年4月 「長岡製造業の良さを世界市場につなげるのみ」『消滅してたまるか』（地域ルネッサンス創造機構シンクタンク・ザリバーバンク／文芸春秋企画出版部編）文芸春秋
- 平成22年3月 韓国経済の現状の課題（ERINA編）日本評論社
- 令和6年1月 「十分杯の特徴的構造とサイフォンの原理について」『長岡大学 研究論叢』（22）pp.35-50.
- 令和5年11月 「地域衰退の背景と対策への必要条件としての地産地消－新潟県栃尾織物産地の事例－」『長岡大学地域連携研究』（10）pp.59-78.
- 令和4年11月 「栃尾織物産地が生き残るための条件」『長岡大学地域連携研究』（9）pp.41-56.
- 令和4年3月 「地理的特性や文化的特性の活用とそれを活かせる人の移住こそが地域間格差は正の出発点」『長岡大学 研究論叢』（20）pp.89-110.
- 令和2年8月 「小千谷縮布は何を残したのか－産地の発展と衰退及び地域間格差の観点から－」『長岡大学 研究論叢』（18）pp.39-64.
- 平成29年8月 「欧州小国スロヴェニアの地方企業から日本の地方企業への示唆」（小山洋司と共著）『長岡大学 研究論叢』（15）27-42
- 平成28年11月 「先進国になるための必要条件と十分条件－新潟県長岡市の機械工業の事例を通じて－」長岡大学『地域連携研究』（3）95-103
- 平成27年11月 「技術の収斂先としての地域企業－新潟県中越地域の産業系譜図の作成から見えたもの－」『長岡大学地域連携研究』（2）pp.65-68
- 平成27年7月 「創業年と企業規模からみた対韓輸出日本企業の特徴－中小企業が弱いから対日貿易赤字になるのか－」『長岡大学研究論叢』（13）25-43
- 平成26年11月 「産業集積の規模は何に依存するのか－長岡と浜松の比較を通じた長岡市と産業界への提言－」『長岡大学地域研究』（9）125-139
- 平成21年11月 「変わりつつある韓国の中小製造企業」（共著）『調査月報』日本政策金融公庫（2009年11月号）
- 平成19年12月 「北朝鮮の瀬戸際外交をめぐるゲーム理論的解説」『国際金融』財団法人 外国為替貿易研究会1183号
- 平成19年12月 「韓国における部分保証制度の導入と意外な展開」『信用保険月報』中小企業金融金庫（2007年12月号）

学会報告論文

- 平成30年8月 「豊かな地域（国）と貧しい地域（国）の理由に関する小考（韓国語）」『第33回日韓経済経営国際学術会議予稿集』
- 平成29年8月 「地域資源の観点からみた国家間・地域間経済格差」『第32回日韓経済経営国際学術会議予稿集』
- 平成27年8月 「依存から競合，そして新たな共存へ向かいつつある日韓経済」『第30回日韓経済経営国際学術会議予稿集（共通論題）』

報告書

- 平成22年12月 「対韓国輸出日本企業の規模、歴史、技術蓄積に関する研究」（助韓日産業・技術協力財団）
- 平成17年4月 『アジアの金融環境調査』大和総研（経済産業省委託）

略歴

- 平成29年4月 長岡大学経済経営学部教授（現在に至る）
- 平成19年4月 長岡大学経済経営学部准教授
- 平成17年4月 長岡大学助教授
- 平成14年4月 長岡大学講師
- 平成13年4月 長岡短期大学講師
- 平成12年4月 環日本海経済研究所（ERINA）調査研究部研究助手
- 平成12年3月 博士（経済学）（新潟大学）
- 平成12年3月 新潟大学現代社会文化研究科日本社会文化論専攻博士課程修了（日本国費留学生）
- 平成9年3月 新潟大学経済学研究科経済学専攻修士課程修了（日本国費留学生）
- 平成6年2月 韓国嶺南大学商経学部経済学科卒業

所属学会

東アジア経済経営学会、韓日経商学会（韓国）

テーマNo.1	豊かな国と貧しい国、豊かな地域と貧しい地域の違いから学生たちが学べるべきこと。
内 容	世界には多くの国々があるが、豊かな国もあれば、貧しい国もある。スイスは約200年前まではヨーロッパで最も貧しい国の一つだったが今は世界トップレベルの国に変わっている。一方で、東南アジア諸国は稲作に恵まれながらも豊かではない。また、日本国内でも、太平洋沿岸地域と日本海沿岸地域との間には格差がある。さらに、日本海沿岸地域のなかでも石油資源の発掘で発展した新潟県と秋田県だが、現在の様子はかなり異なる。長岡市は日本で6番目の地方機械金属の集積地であるが、秋田市は機械工業の集積はあまり見られない。本講座は、スイスの事例、東南アジアの事例、長岡と秋田の事例を紹介することで、勉強も部活も自分の長所を活かした独自の方法でやっていくことを勧めるためのものである。

テーマNo.2	悩み解消への第一歩！
内 容	花のつぼみから花が咲くまでを観察すると、実に命と自然の神秘さをわずかながら体験することができる。そして、人間だれもが命を持っている綺麗な花であり、その花々に良いのも悪いのもないことに気付く。 ところで、魚も鳥も、また、陸上動物もその口の形はとがっている。例外は人間だけである。なぜ、人間の口の形だけが他の動物と異なるのだろうか。おそらく、直立歩行をすることで両手が使えたことが大きな原因だと考えられる。その理由はともかく、人間は他の動物同様、飢えを解決するために暗い森の中をうろうろしなくてもよい。動物は食べることや逃げることに必死になり、一生を過ごす。我々人間の多くはこの2つの大問題から解放されている。しかし、この事実に対する安堵の気持ちはほとんどの人が持たない。人間として生まれたことに疑問もなければ感謝もないからである。 さまざまな知識を習得することも大事だが、その前に‘自分が神秘的な命を持っている綺麗な花であること’や、‘人間として生まれたことに気づく、感謝すること’が幸せへの第一歩ではないだろうか。これに気付けば日ごろの悩みは少しは軽くなるだろう。

テーマNo.3	十分杯から幸せになる道を学ぶ。 —他人と自分との違いを認め合う—
内 容	「幸せ」の反対語を「怒り」として捉えて話を進める。人は怒った後は大概後悔するが、なぜだろうか。怒らないわけにはいかないだろうか。この問いに対する答えを、江戸時代から長岡藩に伝わる「十分杯」という不思議な杯を持って紐解いていく。自信過剰、世間知らずがもたらす怒りを、「足を知る」という教訓を持っている十分杯を知り、「他人と自分との違いを認め合う」ことで残りの人生を幸せにしていこう。



くり い ひで ひろ
栗 井 英 大

職 名 教授
担当科目 経営学、経済経営の現場を知る1、
企業経営研究、財務戦略、
地域経営、地域活性化論、
ゼミナールⅢ・Ⅳ、起業家塾
研 究 室 ダイヤルイン 0258(39)1924
内線 423
E-mail kurii@nagaokauniv.ac.jp

研究テーマ (1)ファミリービジネスに関する研究
(2)事業承継・第二創業に関する研究
(3)イノベーションに関する研究

研究業績

研究論文

令和6年3月 長岡歯車製作所の従業員承継における動的成功要因の探索的研究
令和5年8月 アントレプレナーエコシステムの出現過程とガバナンスデザインに関する研究：新潟県長岡市を事例として
令和4年3月 「産業振興型オープンファクトリー」による新潟県長岡地域の活性化：アクションリサーチアジェンダ
令和3年4月 「第二創業」に関する研究展望
令和2年3月 CAPDサイクルを活用した販売士3級指導法の研究と実践
平成31年3月 第四銀行・北越銀行における事業性評価による顧客関係強化の効果検証および経営統合公表後における県内企業の金融機関取引の変化に関する研究
平成30年9月 新潟県内企業における事業承継の現状と課題
平成30年3月 新潟県内外の地域金融機関における事業承継・M&A支援の実態と課題
令和5年11月 令和5年度 西蒲区景況調査・事業所実態調査報告書（西蒲区商工会連絡協議会からの受託調査）
平成29年3月 材料分析の成果をあげるための精密エッチング・研磨装置開発に関する基礎調査

プロジェクト報告書

略 歴

令和2年4月 長岡大学 経済経営学部教授（現在に至る）
平成28年4月 長岡大学 経済経営学部准教授
平成24年7月 株式会社 第四銀行 法人営業支援部に異動
平成15年4月 社団法人 日本経済研究センターへ出向（平成16年3月まで）
平成15年3月 財団法人 新潟経済社会リサーチセンターへ出向
平成9年4月 株式会社 第四銀行（現：株式会社第四北越銀行）に入行

社会的活動

外部委員等

令和5年6月 新潟県下水道部「第二次新潟市下水道中期ビジョン改訂版検討委員会」委員（令和6年3月まで）
令和3年4月 新潟県知事政策局「新潟県総合計画評価委員会」委員（担当分野：産業・経済・金融）
令和2年11月 新潟県産業労働部「新潟県大規模小売店舗立地審議会」委員（現在に至る）
平成31年4月 新潟県金融広報委員会 金融広報アドバイザー委嘱（現在に至る）

講演実績

令和5年 いがた市民大学（8月）ほか計11件
令和4年 長岡西ロータリークラブ（7月）ほか計6件
令和3年 NPO法人新潟県消費者協会・新潟県金融広報委員会共催（2月）ほか計9件
令和2年 新潟市立図書館（12月）ほか計7件
令和元年 まちなかキャンパス長岡 まちなか大学院（11月～1月）ほか計10件
平成30年 長岡商工会議所「経営幹部スクール2018」（7月）ほか計8件
平成29年 (株)福田組 フクダグループ役員研修会（8月）ほか計12件
平成28年 中小企業大学校「能力強化研修」（12月）ほか計9件
平成27年 第四銀行十日町支店（7月）ほか計3件
平成26年 新潟県中小企業診断士協会 事業承継研究会（3月）
平成25年 新潟県中小企業診断士協会 農業経営研究会（2月）ほか計4件
平成24年 新潟市福祉部（2月）ほか計2件
平成23年 新潟県産業政策課（3月）、新潟県経済関係機関調査研究交流会（9月）ほか計12件
平成21年 東北電力(株)（7月）、社団法人新潟県宅地建物取引業協会（9月）ほか計5件
平成20年 国土交通省 北陸地方整備局（1月）、新潟地域振興局県税部（3月）ほか計16件
平成19年 不動産コンサルティング協会（2月）、新潟県立教育センター（6月）ほか計16件
平成18年 新潟商工会議所（2月）、新潟経営者協会（8月）ほか計19件
平成17年 新潟県市町村総合事務組合（1月）、新潟県商工会連合会（7月）ほか計14件

所属学会

日本ベンチャー学会、ファミリービジネス学会、日本商業教育学会、日本マネジメント学会、地域経営学会

テーマNo.1	「〇×屋」牛丼店を開業する（中学生・高校生向け）
内 容	「牛丼屋経営の疑似体験」 ・ 経済に関する学習（家計による経済活動・企業による経済活動・政府による経済活動）に対する関心を高めます。 ・ 限られた資源を適切に配分しながら商品を製造・販売すること（希少性・選択・機会費用・生産要素の考え方など）によって利益を上げる、といった市場経済の基本的な考え方や現代の生産の仕組みのあらましを、体験的に理解します。

テーマNo.2	将来の「生活設計・マネープラン」を考える（中学生・高校生向け）
内 容	・ 未来の生活をシミュレートするゲームを通して、消費や貯蓄など家計の管理に関わる事項について実感を持って理解することができます。 ・ 人生の疑似体験を通して、①生活設計：将来どんな生活をしたいのか、そのために何が必要なのかを考えて計画すること（理想の人生）、②マネープラン：どのように収入を得て、何にどれだけお金を使うのかを計画すること（収入と支出のバランス）を考え、理解し、将来の自らの人生設計を考える際に活かすことを目指します。



さ か い か ず た か
坂 井 一 貴

職 名 教授
担当科目 データサイエンス基礎、インターネット概論、
コンピュータリテラシー、プログラミング基礎
ゼミナールⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ
研 究 室 内線 402
E-mail k-sakai@nagaokauniv.ac.jp

研究テーマ IR (Institutional Research)、数学、情報学 (情報数理、数理モデル、非線形現象、力学系)

研究業績 論文

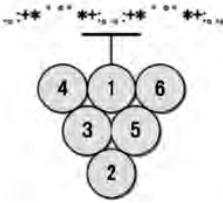
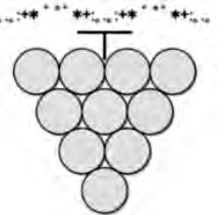
- 令和5年3月 個人型確定拠出年金 (iDeCo) における運用商品購入日が事前に明らかなことによる株価への影響有無 (単著)、長岡大学研究論叢 第21号
- 令和4年3月 私立大学の定員厳格化に伴う高校生等の高等教育機関進学状況の変化について (単著)、長岡大学研究論叢 第20号
- 平成31年3月 学修成果と「学修行動・生活調査」回答結果との関係性に関する一考察 (単著)、富山短期大学紀要 第55巻
- 平成30年3月 学修成果と授業アンケート結果との関係性に関する一考察 (単著)、富山短期大学紀要 第54巻
- 平成28年3月 Webシラバスによる授業アンケート結果からの一考察 ―授業外学習時間を中心に― (単著)、富山短期大学紀要 第51巻
- 平成26年3月 教育の質的向上と教育改善を目的としたWebシラバス・システムの構築 (単著)、富山短期大学紀要 第49巻
- 平成15年1月 Set-Valued Theoretic Generalization of Stackelberg Equilibrium Points (共著)、Proceedings of the Second International Conference on Nonlinear Analysis and Convex Analysis.
- 平成14年12月 Baire's Category Theoretic Classification of Compact Expansive Dynamical Systems (単著)、Open System & Information Dynamics, Vol.9, No.4.
- 平成14年12月 Decomposability of Nonsaturated Fractal Geometric Dynamical Systems (共著)、京都大学数理解析研究所 講究録 1298
- 平成14年1月 非線形無限回連続微分可能多変数関数の重ね合わせ表現問題 (共著)、京都大学数理解析研究所 講究録 1246
- 平成30年2月 「学修成果の可視化」で目指すもの～取組概要と成果～ (共同)、平成29年度大学教育再生加速プログラム (AP) 全テーマ合同報告会
- 平成29年3月 Webシラバス・システムによる「学修成果」の可視化 (単独)、松本大学松商短期大学部 公開FD・SD講演会
- 平成15年8月 A Calculation Method of Topological Entropy of Dynamical Systems on Compact and Totally Disconnected Domain (共同)、The Third International Conference on Nonlinear Analysis and Convex Analysis
- 平成14年9月 Baire's Category Theoretic Classification of Compact Expansive Dynamical Systems (単独)、京都大学数理解析研究所「非線形解析学と凸解析学の研究」研究集会
- 平成13年8月 Set-Valued Theoretic Characterization of Stackelberg Equilibrium Points (共同)、The Second International Conference on Nonlinear Analysis and Convex Analysis

略 歴

- 令和5年10月 新潟大学 工学部 非常勤講師 (現在に至る)
- 令和5年4月 長岡大学 経済経営学部 教授
- 令和4年4月 新潟大学 教育・学生支援機構 非常勤講師 (現在に至る)
- 平成31年4月 長岡大学 経済経営学部 准教授
- 平成19年4月 富山短期大学 経営情報学科 准教授
- 平成16年4月 富山短期大学 経営情報学科 講師
- 平成16年3月 新潟大学大学院 自然科学研究科 博士後期課程 情報理工学専攻修了 [博士 (理学)]
- 平成13年3月 新潟大学大学院 自然科学研究科 博士前期課程 数理科学専攻修了 [修士 (理学)]
- 平成11年3月 新潟大学 理学部 数学科 卒業 [学士 (理学)]

社会的活動

- 令和5年5月 長岡市デジタルイノベーションハブ 委員 (現在に至る)
- 令和5年5月 長岡市デジタル推進ラボ 幹事 (現在に至る)
- 令和5年1月 社会人向けNaDeCデジタル人材育成プログラム 講師 (現在に至る)
- 令和3年6月 長岡市 地域づくり団体活動補助金審査会 審査員
- 令和3年2月 新潟県データサイエンス人材育成協議会 委員 (現在に至る)
- 令和2年4月 NaDeC 授業連携ワーキンググループメンバー (現在に至る)
- 平成29年4月 松本大学松商短期大学部 外部評価委員会 委員 (令和2年3月まで)

テーマNo.1	「受験数学ではない数学 ～数の不思議やおもしろさ～」
内 容	数学は、計算を学ぶというよりも、論理的な思考、順序立てて物事を考える能力を養うことができる学問です。 それでは、無限に循環する小数「0.999…」と整数「1」はどちらが大きいのでしょうか？「数学B」で学修する「等比数列の和」の公式を用いると美しく証明できますが、小学生の学修範囲内でも説明したり、証明することが可能です。 そのようなことを具体的な事例を提示し紹介し、一緒に考えていきたいと思います。 「数学は、単に公式を覚えて計算できれば良い」ということではなく、なぜそのような公式が成り立つのかなどを理解することで、きっともっと数学が楽しく、楽に学べることでしょう。
テーマNo.2	「プログラミング基礎講座」
内 容	プログラムとは、コンピュータを利用して正確かつ高速に何らかの問題を解決するための処理方法を順序立てて記述したものです。すなわち、「何を」「どのような順番で」「何に対して行うのか」を記述したものです。 プログラムを考えるプログラミングは、2020年度から小学校でも授業として必修化され、多くのものが自動化されていく21世紀において欠かすことのできない知識・技能になっています。 ただし、全員がシステム・エンジニアのような能力を身に付けるということではなく、あらゆる仕事などに応用可能な上記で示した「何を」「どのような順番で」「何に対して行うのか」というプログラミング的な思考力（論理的な思考力）が必要となっているということです。 この講座では、以下のような具体的なパズルを通して、プログラミングの基礎を学びたいと思います。  左の図は、1 から 6 までの自然数（非負整数値）が 1 つずつブドウの粒の中に入っています。さらに、上段の接する 2 つの粒の差が、その粒の中の値になっています。  右の図で、1 から 10 までの自然数を 1 つずつブドウの粒の中に入れ、上記同様、上段の接する 2 つの粒の差が、その粒の値になる並び方はあるでしょうか。 また、ある場合は全部で何通りあるでしょうか。
テーマNo.3	「FinTech, AI, IoT, RPA, 新たな情報活用と社会変化」
内 容	情報化の急速な進展、コンピュータや通信ネットワークの性能向上に伴い、次々に新しい仕組みやビジネスが生まれてきています。 2007年1月にApple社がはじめてiPhoneを発表して、わずか10年ほどで世の中は大きく変わりました。高々10年ほどで劇的に世の中が変わる現代において、常に新しい情報を理解し、次の変化を予測し準備することは、人生を楽しく生きていく上で非常に重要です。 この講座では、現在の世の中で起こっている情報技術を活用した新たな動きについて紹介し、皆さんが今後新たな知識や情報を得るためのきっかけになれば良いと思います。



たき なみ よし のぶ
瀧 波 慶 信

職 名 准教授
担当科目 ミクロ経済学、都市・地域経済学、
地域経済論、社会調査法、
地域分析、社会科学のための数学
ゼミナールⅠ・Ⅱ
研 究 室 ダイヤルイン 0258(39)1925
内線 410
E-mail takinami@nagaokauniv.ac.jp

研究テーマ 文化資本

研究業績

- 著 書 平成27年3月 『文化資本と地域再生』単著（『国際文化政策』特別号 論文・著作シリーズ）
平成26年9月 『地域産業の振興と経済発展』共著（三学出版）
- 論 文 令和6年3月 身体化された文化資本についての一考察（『北洋大学紀要』第3号）
令和6年2月 大学における地域経済教育の取り組みに関する一考察（『国際文化政策』第17号）
令和5年3月 地方経済を支える中小企業（『北洋大学紀要』第2号）
平成26年3月 未利用資源の活用と広域的発展（『国際文化政策』第5号）
平成24年9月 学校教育における職業教育の役割についての一考察（『国際文化政策』第3号）
平成22年9月 高等学校の低学年より展開されるキャリア教育についての一考察（『経済教育』第29号）

- 略 歴 令和6年4月 長岡大学経済経営学部 准教授
令和4年4月 北洋大学国際文化学部 教授
令和4年3月 福井県教育委員会を一身上の都合により退職
令和2年4月 福井県立道守高等学校教諭
平成27年3月 福井県立大学大学院経済経営学研究科博士後期課程経済研究専攻修了 博士（経済学）
平成25年4月 福井県立福井商業高等学校教諭
平成23年4月 福井県立大学大学院経済経営学研究科博士後期課程経済研究専攻入学
平成20年3月 福井県立大学大学院経済経営学研究科博士前期課程地域国際経済政策専攻修了 修士（経済学）
平成19年4月 福井県立丹生高等学校教諭
平成18年4月 福井県立福井特別支援学校教諭
平成18年4月 福井県立大学大学院経済経営学研究科博士前期課程地域国際経済政策専攻入学
平成16年4月 福井県鯖江市東陽中学校教諭（交流人事）
平成11年4月 福井県立道守高等学校教諭
平成元年4月 福井県立武生商業高等学校教諭
昭和61年4月 福井県立若狭高等学校教諭
昭和61年3月 東京経済大学経営学部卒業 経営学士

社会的活動 令和2年5月 福井市少年愛護センター補導委員

所属学会 国際文化政策研究教育学会、日本産業経済学会

担 当 講 座

テーマNo.1	経済としての文化
内 容	文化が人々の信条・価値観・慣習などのシステムであるとするれば、社会における人々の交流による文化的相互作用は、経済学の枠組みにおける財の取引や交換としてモデル化することができる。地域経済や地域分析を通して、文化資本という資本概念を検討し、社会における文化的価値を認識する。



よし かわ ひろ ゆき
吉 川 宏 之

職 名	准教授
担当科目	コンピュータリテラシー、データサイエンス基礎、 キャリア開発Ⅲ、情報セキュリティ概論、 プログラミング応用 ゼミナールⅠ・Ⅱ後・Ⅲ・Ⅳ
研 究 室	ダイヤルイン 0258(39)1933 内線 429
E-mail	yoshi@nagaokauniv.ac.jp

研究テーマ ネットワークサイエンス

研究業績

論 文	平成12年3月 等角図の基本図形とパイプ作図ツール	長岡短期大学研究紀要第38号
	平成11年8月 フロッピーディスク1枚で行なうシステムバックアップ	長岡短期大学研究紀要第36号
	平成11年3月 市民の意見交換の場としての表計算応用研究会	
		長岡短期大学生涯学習センター研究実践報告 第2号
	平成11年1月 ソフトウェア設定保持のためのメンテナンスシステムの構築	
		長岡短期大学研究紀要 第33号
	平成7年11月 ネットワークを利用したファイルのメンテナンス	長岡短期大学研究紀要 第27号
	平成5年4月 長岡短期大学における成績処理システムの構築	長岡短期大学研究紀要 第24号
	平成2年3月 計算機を用いた時間割の作成 新潟大学修士論文	

略 歴	平成19年4月 長岡大学経済経営学部准教授（現在に至る）
	平成17年4月 長岡大学助教授
	平成14年4月 長岡大学講師
	平成5年4月 長岡短期大学講師
	平成2年4月 長岡短期大学助手
	平成2年3月 新潟大学大学院工学研究科修了
	昭和63年4月 新潟大学大学院工学研究科入学
	昭和63年3月 新潟大学工学部情報工学科卒業
	昭和59年4月 新潟大学工学部情報工学科入学

所属学会 電子情報通信学会
情報処理学会

テーマNo.1	情報セキュリティのはじめ
内 容	コンピュータとインターネットは、今では欠かせないものです。しかし、ウイルス感染や個人情報の流出などの様々な脅威にさらされています。 一般利用者として、最低限必要なセキュリティ対策の基本を紹介します。 ・ マルウェア（悪意を持ったプログラム） ・ フィッシング詐欺 ・ ワンクリック不正請求 ・ ファイル共有ソフトの利用 ・ メールの取り扱い ・ ウイルス対策 ・ ソフトウェアのアップデート

テーマNo.2	コンピュータを使って問題を解いてみよう
内 容	実際に問題を解くことを通して、コンピュータの便利さや、コンピュータに向けた考えのまとめ方を学びます。 例えば、以下のような問題を、Excelを使い解いてみます。 $x = \frac{1}{2} + \frac{1}{4} + \frac{1}{8} + \frac{1}{16} + \frac{1}{32} + \dots$ まず、Excelの基本的な知識が必要です。ここでは下記の3点が上げられます。 ・ 計算ができること ・ 計算結果を引用して計算できること ・ 同じ計算の繰り返しが簡単にできること これらを踏まえて問題を解く方法を組み立てます。数学とは少し違った考えが必要になります。 結果をグラフで表して、もう一度確認します。



ゆ り おか まさ ひろ
百合岡 雅博

職 名 准教授

担当科目 マーケティング、商品学、
大学を飛び出して地域を知ろう、
ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ・Ⅳ

E-mail yurioka@nagaokauniv.ac.jp

研究テーマ (1)地域食品産業におけるマーケティング戦略およびイノベーション創出
(2)地域中小企業のマーケティング・経営戦略の立案と実行
(3)企業連携による新規事業・ビジネスモデルの構築

研究業績

著書

平成23年8月 サブカルチャーマーケティング－新潟市におけるコミュニティベンチャーの仕組み－
(共著) 編集 鈴木克也、第8章担当、ソーシャルベンチャーの理論と実践、エコハ出版
平成22年3月 組織は戦略に従えるのか－企業変革の阻害要因－(共著) 編集 小西一彦、第3章担当、
新時代マーケティングへの挑戦－理論と実践－、六甲出版販売
平成20年4月 情報活用におけるサプライチェーンマネジメントの実現(共著) 編集 小西一彦、
第9章担当、新時代のマーケティング－理論と実践－、六甲出版販売
平成17年10月 家電業界におけるチャネル戦略と価格戦略(共著) 編集 小西一彦、第8章担当、
マーケティングの理論と実践(第2版)、六甲出版販売

論文

令和4年3月 地域の食品産業におけるイノベーションの可能性と課題に関する研究－新潟地域を対象に－
百合岡雅博・木南莉莉・古澤慎一、地域学研究、日本地域学会51(2)
令和2年11月 中小食品卸売業の成長プロセスに関する一考察
百合岡雅博・清野誠喜、農村経済研究38(2)、東北農業経済学会
令和2年2月 食品事業者の商談会を活用した新規取引先開拓の実態と評価
百合岡雅博・清野誠喜、農村経済研究37(2)、東北農業経済学会
平成30年1月 中核地域を対象にした産業政策立案フレームワークの提案 百合岡雅博、修士論文
平成13年12月 組織成員の自発的戦略行動の実現 百合岡雅博、修士論文

略歴

令和4年11月 一般社団法人錦鯉水槽飼育普及協会
令和4年9月 株式会社かんなん丸(東京証券取引所スタンダード市場上場)社外取締役
令和4年9月 新潟国際情報大学 非常勤講師(科目:経営戦略論)～令和5年3月
令和4年4月 長岡大学 経済経営学部 准教授(現職)に就任
令和4年3月 新潟大学 大学院自然科学研究科 生命・食料科学専攻 修了(博士:学術)
平成30年3月 新潟大学 大学院技術経営研究科(MOTコース)修了
平成22年5月 公益財団法人新潟市産業振興財団 ビジネス支援センター 入社(～令和4年3月)
平成18年3月 株式会社キートゥサクセス コンサルティング部 入社
平成18年3月 株式会社アイティーシステム 営業企画室 入社
平成14年11月 株式会社ストラテジアンドシステムズコンサルタント コンサルティング部 入社
平成14年2月 株式会社オーディーエス マネジメントコンサルティング部 入社
平成12年3月 神戸商科大学(現 兵庫県立大学) 大学院経営学研究科(MBAコース)修了
平成7年6月 経営コンサルタント百合岡事務所 入社
平成5年7月 株式会社タカエス 入社
平成4年4月 トーマツコンサルティング株式会社 コンサルティング部 入社
平成4年3月 神戸学院大学 法学部法律学科 企業経営法コース 卒業

社会的活動

令和5年2月 新潟県農林水産部経営普及課 令和4年度普及活動成果発表会 審査委員
令和4年8月 東北農業経済学会 新潟大会 事務局・討論者
令和4年7月 工業所有権情報・研修館(INPIT) 知財総合支援窓口 専門家
令和4年7月 新潟青年会議所 講演会講師「なぜできない!? 中小企業の事業連携」
令和3年4月 新潟市文化政策課 新潟市文化創造推進委員会 委員(～令和4年3月)
令和元年11月 にいがた地域情報化推進協議会 えちご想発×TECH 審査員(委員長)
令和元年4月 佐渡市地域振興課 佐渡市雇用機会拡充事業 審査員(～令和2年3月)
平成30年4月 新潟市チャレンジショップ運営委員会 委員(～令和4年3月)
平成28年4月 新潟市文化政策課 新潟市マンガ・アニメを活用したまちづくり構想(第2期)
検討委員会 委員(～平成29年)
平成26年4月 新潟ニュービジネス大賞(主催:新潟ニュービジネス協議会) 審査員(～令和4年3月)
平成25年4月 新潟市観光政策課 にいがた土産品コンテスト審査員(～平成27年3月)

所属学会 組織学会、日本計画行政学会、東北農業経済学会、日本地域学会

テーマNo.1	地域課題の解決にチャレンジするビジネスプラン作成のヒント
内 容	SDGsの考えが一般化するなど、地域を振り返る機会が多くなっている、一方で、地域にはさまざまな課題がありますが、その解決は簡単ではないのも事実です。とくに、課題を解決するためには時間が必要となります。つまり、持続できる体制作りが必要となり、そのためには自ら運営資金を得ることが必要で、そのためにはビジネス手法を知ることが重要なこととなります。 そこで、この講座では、ビジネスの視点・手法を用いて地域にある課題の解決にチャレンジするとき、どのような視点でとらえればよいのか、そして、それをビジネスとして導くためのポイントやビジネスプランの作成方法などをご紹介します。



むら こと まき
村 越 真 紀

職 名	准教授
担当科目	日本語 I・II・III、日本事情、 グローバルスタディ(台湾)、 ゼミナール I・II
研 究 室	ダイヤルイン 0258(39)1915 内線 421
E-mail	m-murakoshi@nagaokauniv.ac.jp

研究テーマ 訪日教育旅行、地域の国際化、外国語としての日本語、やさしい日本語

研究業績

- 論 文** 令和4年11月 「長岡へのインバウンドの新たな視点－台湾からの訪日教育旅行に着目して－」
長岡大学地域連携研究センター『地域連携研究』第9号（通巻32号）
- 平成13年3月 「地域企業の国際化に関する予備的考察」新潟大学『現代社会文化研究』20号
- 平成12年3月 「日系企業の国際分業ネットワークにおける『産業集積』の役割」新潟大学『現代社会文化研究』17号
- 平成11年3月 「日系製造業企業の海外直接投資と国際分業ネットワーク1985年～1995年」新潟大学『現代社会文化研究』14号

- 略 歴** 令和2年4月 長岡大学 経済経営学部 准教授（現在に至る）
- 令和元年4月 新潟青陵大学 非常勤講師（現在に至る）
- 平成29年10月 （台湾）南臺科技大學 応用日本語系 専任講師（令和2年1月まで）
- 平成19年3月 新潟大学大学院現代社会文化研究科満期退学
- 平成16年2月 （台湾）南臺科技大學 語言中心 約聘講師（平成29年9月まで）
- 平成15年10月 長岡大学 非常勤講師（平成16年2月まで）
- 平成14年4月 新潟青陵大学短期大学部 非常勤講師（平成16年2月まで）
- 平成10年4月 新潟大学大学院現代社会文化研究科入学
- 平成10年3月 新潟大学大学院経済学研究科修了 修士（経済学）

- 社会的活動** 令和4年9月 新潟県地方港湾審議会委員（現在に至る）
- 平成31年4月 （台湾）豪風出版有限公司との産学連携（聴解の教材作成）
- 平成28年9月 （台湾）臺南市観光局発行の市内観光用小冊子の翻訳（共同）
- 平成27年9月 （台湾）嘉義縣文化観光局による出版物の日本語訳再チェック（共同）
- 平成20年6月 （台湾）夢時代購物中心における職員の基礎日本語教育講座講師

所属学会 台灣應用日語學會

— 担 当 講 座 —

テーマNo.1	大学入試の面接試験、どんな準備をすればいい？
内 容	大学の推薦入試などで面接試験が課されることがありますが、みなさんはどのように準備をしていますか？ この講座では、面接の際の基本的なマナーの他、面接日までの準備、面接当日の準備と心構えについて、お話ししたいと思います。

テーマNo.2	「やさしい日本語」でコミュニケーション
内 容	みなさんはこれから、日本にいながらも留学生と共に学んだり、海外出身の人たちと一緒に働いたり、地域で一緒に生活をしたりする機会が多くなると思います。 その際、もし相手の人が日本語をあまり理解できない人で、英語もあまり通じない人だったら、どうやってコミュニケーションを取ればいいのでしょうか？ この講座では、「やさしい日本語」を使ったコミュニケーション、情報伝達のコツについてお話しします。

きょう
喬せつ
雪ひょう
氷

職 名	准教授
担当科目	簿記入門1・2、財務会計1・2、 管理会計、経営分析、 中級簿記演習、初級簿記演習、 ゼミナールⅠ、ゼミナールⅢ・Ⅳ
研 究 室	ダイヤルイン 0258(39)1614 内線 404
E-mail	qiao@nagaokauniv.ac.jp

研究テーマ (1)資産会計の多様化及び資本の変遷にみる現代会計の社会的機能
(2)徳川幕府の会計制度

研究業績

著 書	令和6年2月	現代中国会計：歴史・制度・教育・管理からの究明（共著）中央経済社
論 文	令和4年11月	文化立国論への再考 ―十日町きもの文化村の可能性について―（単著）『地域連携研究第9号』長岡大学
	令和4年3月	徳川幕府の会計機構と帳簿組織からみる会計の本質 ―記録と報告―（単著）、『長岡大学研究論叢第20号』、長岡大学
	平成30年2月	資産概念の変遷と経済的資源の拡大（単著）、『経営経理研究』第111号、拓殖大学経営経理研究所
	平成27年3月	財務諸表目的観の変容 ―受託責任、利害調整及び情報提供の視点から―（単著）、『拓殖大学大学院商学研究科紀要』第42号
	平成26年3月	会計主体論と連結基礎概念の関係に関する一考察（単著）、『拓殖大学大学院商学研究科紀要』第41号
学会報告	令和5年11月	徳川幕府における監査に関する一考察 ―勘定吟味役の役割を中心に―（単独）、日本会計史学会第42回大会
	令和4年11月	徳川幕府における会計記録・帳簿組織の成立と発展（単独）、日本会計史学会第41回大会
	令和3年10月	江戸幕府の収入と支出に関する一考察（単独）、日本会計史学会第40回大会
	平成27年10月	資産の多様性に関する一考察 ―見える富から見えざる富へ―（単独）、日本会計史学会第34回大会

略 歴	令和6年4月	長岡大学経済経営学部准教授（現在に至る）
	令和4年4月	高崎経済大学地域政策学部非常勤講師（現在に至る）
	令和2年4月	長岡大学経済経営学部専任講師（令和6年3月まで）
	平成30年10月	専門学校東京スクール・オブ・ビジネス非常勤講師（令和2年3月まで）
	平成30年4月	東京福祉大学社会福祉学部非常勤講師（令和4年3月まで）
	平成30年3月	拓殖大学商学研究科博士後期課程修了（博士・商学）
	平成28年10月	学校法人NIPPON ACADEMY非常勤講師（令和2年3月まで）
	平成28年4月	拓殖大学商学部非常勤講師（令和3年3月まで）
	平成24年3月	高崎経済大学経済・経営研究科博士前期課程修了（修士・経営学）
	平成18年4月	株式会社プランニング入社（平成20年7月まで）
	平成18年3月	高崎経済大学地域政策学部卒業
	平成10年7月	中国・内モンゴル万博貿易公司入社（平成12年7月まで）
	平成10年7月	中国・内モンゴル大学外国語学部日本語専攻卒業

社会的活動	平成29年3月	藍橋文化振興株式会社 専務取締役（現在に至る）
	平成27年7月	特定非営利活動法人 児童教育支援協会 理事（現在に至る）

所属学会 日本会計研究学会、日本会計史学会、日本会計理論学会

テーマNo.1	簿記と会計について
内 容	日常生活の中で、私たちは「経理」と「会計」という言葉をよく耳にします。例えば、××会計事務所、経理事務の仕事など。経済・経営学部を設置する大学においては、「簿記」と「会計」関係の科目は多く設けられています。いったい、経理とはどういうことか。簿記と会計は同じなのか、それとも違うのか。簿記と会計の授業では、それぞれ何を勉強するのかについて、説明をします。 1 複式簿記の歴史 2 簿記と会計の違い 3 簿記の授業と会計の授業



なか むら だい すけ
中 村 大 輔

職 名 准教授
担当科目 商業簿記1・2、工業簿記1・2、
原価計算1・2、会計学1・2
ゼミナールⅡ前・後、Ⅲ・Ⅳ
研 究 室 ダイアルイン 0258(39)1909
内線 406
E-mail nakamura@nagaokauniv.ac.jp

研究テーマ (1)会計選択論の研究
(2)Earnings Managementの研究
(3)税効果会計の研究

研究業績 著書・論文等

令和4年 「新潟県内上場企業の経営者はCOVID-19の影響をどのように捉えているかー有価証券報告書におけるMD&A情報のテキストマイニング分析ー」『長岡大学研究論叢』第20号
令和元年 「育児休業中のキャリアアップ環境の必要性に関する調査」
『地域連携研究』第6号（通巻29号）
平成29年 「長岡市域製造業における原価計算・管理会計に関する調査」
『長岡大学地域志向教育研究ブックレット』Vol. 1
平成27年 「『長岡バル街』による中心市街地・店舗の活性化」
『長岡大学地域志向教育研究ブックレット』Vol. 1
平成24年 「本学におけるICTを利用した授業実践の試み」
『長岡大学生涯学習研究年報』第6号（通巻第15号）
平成23年 「粉飾疑念企業の分析ー(株)プロデュースのケースー」
『地域研究』（長岡大学地域研究センター年報）第11号
平成21年 『長岡地域の若年者雇用実態調査報告書』（新潟県長岡地域振興局・長岡大学）
平成20年 「繰延税金負債の発生原因と評価性引当額の実態」
『地域研究』（長岡大学地域研究センター年報）第8号
平成20年 「繰延税金資産の内訳項目と評価性引当額の実態」『年報 経営分析研究』第24号、80-87頁
平成19年 「『研究ノート』利益分布の検証による経営者の Earnings Management の可能性」
『山村学園短期大学紀要』第19号、81-95頁
平成18年 「税効果会計における評価性引当額を用いた利益平準化Earnings Management」『商学研究』
（東京国際大学商学研究科紀要）第17号、14-23頁
平成18年 「アーニングスマネジメントと会計発生高ー会計方針変更の問題を含めてー」
『年報 経営分析研究』第22号、76-84頁
平成16年 『例解 所得税法入門ゼミナール』（分担執筆）創成社
平成16年 「税効果会計の理論と実務」『商学研究』（東京国際大学商学研究科紀要）第15号、37-50頁

学会報告

平成23年 「粉飾疑念企業の分析ー(株)プロデュースのケースー」
危機管理システム研究学会第11回年次大会
平成20年 「ポイント引当金の開示とEarnings Managementの可能性」
日本経営ディスクロージャー研究学会第9回大会
平成19年 「繰延税金資産の内訳項目と評価性引当額の実態」日本経営分析学会第24回年次大会
平成18年 「税効果会計における評価性引当額による利益管理」
日本経営ディスクロージャー研究学会第2回大学院生研究報告会
平成17年 「アーニングスマネジメントと会計発生高」日本経営分析学会第22回年次大会

社会的活動

平成26年～27年 特定非営利活動法人長岡産業活性化協議会 NAZE 主催 NEXT 道場講師（原価管理）
平成21年 財団法人山の暮らし再生機構 交流プラットホーム事業プラン評価委員会委員長
（同年9月まで）

略 歴

平成24年 長岡大学経済経営学部准教授（現在に至る）
平成20年 長岡大学経済経営学部専任講師
平成20年 東京国際大学大学院商学研究科商学専攻博士課程（後期）退学
平成15年 福島大学大学院経済学研究科経済学専攻修士課程修了
平成13年 明海大学大学院経済学研究科経済学専攻修士課程修了
平成11年 大東文化大学経済学部経営学科卒業

所属学会

日本経済会計学会、日本管理会計学会、危機管理システム研究学会

テーマNo.1	ドトールとコメダ珈琲はどこが違う？ ―決算書から経営戦略を読み解く―
内 容	みなさんもドトールコーヒーショップやコメダ珈琲店というお店を使用したことがあると思います。どちらのお店も「コーヒー」を中心に提供するお店ですね。しかし、それらのお店を利用するときに、運営している会社がどのような戦略を採っているかまで考えたことがあるでしょうか。 ドトールは「株式会社ドトール・日レスホールディング」、コメダは「株式会社コメダホールディングス」が運営しています。両社とも東京証券取引所のプライム市場という場所で株式が売買されているので、「有価証券報告書」という書類を我々も見ることができます。 有価証券報告書には様々な情報が載っており、その一つが決算書（正式には財務諸表）です。企業の戦略とその実行結果は全てお金に換算され、財務諸表に表されます。ですから、決算書を見れば企業の戦略が見えてくるのです。 そこで、この講座では両社の決算書から両社の経営戦略を読み解きたいと思います。決算書が読めるようになれば、いろいろな会社には様々な観点から興味を持つことができるようになるはずです。

テーマNo.2	若者よ、旅に出よ。
内 容	高校生活と大学生活で大きく違うことの一つに、休み（夏期休暇、春期休暇）の長さがあります。では休みの間に何をするのが良いのでしょうか。ボケっと過ごしては勿体ない！アルバイトに精を出すのも良いですが、一人旅（特に海外）に出てはいかがでしょうか。 では何のために一人旅に出るのでしょうか。実は理由など何でもよいのです。見聞を広めたい、語学力を試したい、自分探しをしたいetc。理由は何であれ、一人旅をすると身につくことがあります。それは、自己解決能力や実行力が身につくことです。一人旅に出ると「どこに行くか」「どこに泊まるか」「何を食べるか」を全て自分で決めなくてはなりません。アクシデントも起きます。一人旅を終えたあなたは必ず成長しているはずです。 人見知りで悩んでいるあなた。一人旅は自分を変えるチャンスかもしれません。私もかなり人見知りをしていた時期がありました。しかし、一人旅を続ける間に様々な人と出会い、仲良くなりました。そしていつの間にか自分が変わっていたのです。 この講座では、旅というテーマを通して、大学生活そしてその後の人生を考えるきっかけを作りたいと考えています。



まきのともかず
牧野智一

職 名	准教授
担当科目	財政学、金融論、ミクロ経済学演習、マクロ経済学、地域産業政策、ゼミナールⅠ・Ⅱ後・Ⅲ・Ⅳ
研 究 室	ダイヤルイン 0258(39)1926 内線 424
E-mail	makino@nagaokauniv.ac.jp

研究テーマ 地方財政と公共政策に関する理論的分析

研究業績

- 論文** 平成25年 「長岡地域企業の現状と成長・発展のための課題－2012アンケート調査結果からの考察－」『地域研究』第13号
平成23年 「労働地域選択の内生化と地方政府による教育投資水準」『研究論叢』第9号
平成22年 「自治体病院の運営と市町村合併」『医療経済研究』Vol.21, No.3（共著）
平成22年 「中央政府・地方政府の教育投資水準と同僚効果」『経済科学』第57巻第4号
平成20年 「教育政策は地方政府か中央政府か」『経済科学』第56巻第1号
平成20年 「教育の地方分権に関する分析－住民の労働地域選択を考慮した下での中央政府と地方政府の教育投資水準－」
(博士学位論文) 名古屋大学

- 学会報告** 平成22年 「市町村合併の地方財政に対する効果」生活経済学会(北海道部会、中四国部会、中部部会)(共同)
平成21年 「自治体合併と公共施設の運営に関する理論的考察」日本地方財政学会(共同)
平成20年 「中央政府・地方政府の教育投資水準と同僚効果」生活経済学会第24回研究大会
「自治体病院の運営と市町村合併」生活経済学会中部部会(共同)
平成18年 「労働者の最適化行動と地域間教育競争」生活経済学会中部部会
平成17年 「労働者が移動する場合の教育水準と地域間競争」生活経済学会中部部会
平成16年 「地方財政による教育政策」日本経済政策学会中部部会
平成15年 「課税方法が地域住民移動に与える影響」生活経済学会中部部会
平成14年 「地方政府による資源配分の効率性」日本経済政策学会中部部会

- 略 歴** 平成28年 4月 新潟国際情報大学非常勤講師(現在に至る)
平成27年 4月 長岡大学経済経営学部准教授(現在に至る)
平成23年 4月 長岡大学経済経営学部専任講師
愛知学院大学商学部非常勤講師(至平成24年 3月)
平成22年 4月 名古屋大学大学院経済学研究科研究生(至平成23年 3月)
名古屋学院大学経済学部非常勤講師(至平成23年 3月)
名古屋学院大学商学部非常勤講師(至平成23年 3月)
平成21年 4月 名古屋大学大学院経済学研究科学術研究員(至平成22年 3月)
愛知大学経済学部非常勤講師(至平成23年 3月)
愛知みずほ大学短期大学部非常勤講師(至平成23年 3月)
岡崎女子短期大学経営実務科非常勤講師(至平成23年 3月)
平成20年 4月 名古屋大学大学院経済学研究科特別研究員(至平成21年 3月)
平成20年 3月 名古屋大学大学院経済学研究科博士後期課程修了
平成14年 3月 名古屋大学大学院経済学研究科博士前期課程修了
平成12年 3月 名古屋大学経済学部経済学科卒業

所属学会 日本経済学会、生活経済学会、日本財政学会、日本地方財政学会、日本経済政策学会中部部会

テーマNo.1	財政と私たちの暮らし
内 容	日本の国と地方の借金は1,000兆円を超え、テレビや新聞などで日本の財政危機についてたびたび報道されている。そのため、私たちは日本の財政が非常に危険な状態であることは十分に認識しているが、財政が破綻することで私たちの暮らしにどのような影響があるかについての認識は不十分であると思われる。これは、私たちが日々の生活の中で多くの財政活動による影響を当然のこととして受け止めていることが原因であると思われる。 そこで、この講座は財政が果たすべき役割について学ぶとともに、国や地方の財政活動が私たちの暮らしの中でどのような役割を果たしているかを学び、日常生活ではほとんど意識することのない財政について理解する場としたい。



い ふん すう
李 欣 洙

職 名 専任講師
担当科目 コンピュータリテラシー、
大学を飛び出して地域を知ろう、
ゼミナールⅠ前後、Ⅱ後、Ⅲ・Ⅳ
研 究 室 ダイヤルイン 0258(39)1914
内線 415
E-mail lee@nagaokauniv.ac.jp

研究テーマ セルラー移動通信、情報セキュリティ

研究業績

- 論 文** 平成6年3月 セルラ移動通信系における移動体の位置登録法に関する考察 新潟大学修士論文
平成11年7月 Teletraffic Analysis of Dynamic Channel Assignment in Cellular Mobile Communication Systems Sado, ITC-CSCC99
平成13年7月 Clique Packing Approximation for Analysis of Telletraffic Characteristics of Dynamic Channel Assignment Considering Mobility. IEICE Trans
平成13年9月 移動通信系における移動の測定と通信トラフィックに関する研究 新潟大学博士論文
平成13年12月 GPS,歩数計及び方位計を用いた歩行者移動経路追跡法 電子情報通信学会論文誌B

- 略 歴** 令和6年4月 長岡大学経済経営学部専任講師（現在に至る）
平成14年4月 セコム上信越株式会社入社、SI営業部SI営業課担当課長（令和6年3月まで）
平成13年10月 新潟工科大学嘱託研究員 (PostDoc)(平成14年3月まで)
平成13年9月 新潟大学大学院自然科学研究科情報理工学専攻博士後期課程 修了（工学博士）
平成9年4月 新潟大学大学院自然科学研究科情報理工学専攻博士後期課程 入学
平成8年5月 新潟県海外技術研究員（派遣先：新潟大学工学部）（平成9年3月まで）
平成6年6月 兵役(韓国陸軍) 韓国京畿道包川郡3739部隊入隊（平成8年6月まで）
平成6年3月 新潟大学大学院工学研究科 情報工学専攻 修了（工学修士）
平成4年4月 新潟大学大学院工学研究科 情報工学専攻 入学
平成4年2月 新潟大学大学院工学研究科 研究生課程 修了
平成3年3月 新潟大学大学院工学研究科 研究生課程 入学
平成3年2月 韓国亞洲大学大学院電子計算学科 留学のため中退
平成2年3月 韓国亞洲大学大学院電子計算学科 入学
平成2年2月 韓国亞洲大学工学部電子計算学科 卒業
昭和61年3月 韓国亞洲大学工学部電子計算学科 入学

所属学会 電子情報通信学会

担 当 講 座

テーマNo.1	位置追跡について
内 容	今は一般的に利用可能になったGPSについて、過去と現在そして短所と長所や利用分野について紹介します。 ・ GPS ・ DGPS



ふか や しん すけ
深 谷 慎 介

職 名 専任講師
担当科目 データサイエンス基礎、情報処理の基礎、
コンピュータリテラシー、
大学を飛び出して地域を知ろう、
ゼミナールⅠ前後、Ⅱ前、Ⅲ・Ⅳ
研 究 室 ダイアルイン 0258(39)1920
E-mail fukaya@nagaokauniv.ac.jp

研究テーマ (1)自然科学や情報科学に関する新規概念の獲得に関する研究（理解の状態の変化を検知する方法の探索）
と、その教育への応用（理解の状態の変化と関連付けた有意味学習的な授業案の開発）
(2)学問的な営みの共同性に注目した学習環境のデザインに関する研究とその実践

研究業績

著 書 令和5年6月 『合格対策 データサイエンティスト検定 [リテラシーレベル] 教科書』 リックテレコム
(編集協力)

学会発表 令和4年8月 『初等的な数式に対する逐語的な注釈方法の検討（「ふりがな数学」は可能か？）』
日本リメディアル教育学会（2022年度全国大会）
令和3年8月 『入門的なデータサイエンス教育における発見学習的な方略（板倉聖宣の仮説実験授業を
参考にして）』 日本リメディアル教育学会（2021年度全国大会）
令和元年8月 『理解の程度を推定するために（概念地図の構造変化に注目して）』
日本リメディアル教育学会（2019年度全国大会）
平成30年8月 『麻布大学獣医学科学生への教育推進センター利用状況（他の学科と比較して）』
日本リメディアル教育学会（2018年度全国大会、ラウンドテーブル「医療系学生の学習意欲、
および生活実態調査—学生の現状を把握する—」企画者：岡田弥生）
平成30年8月 『獣医学部ならびに生命科学系学部を擁する私立大学における化学を中心としたリメディ
アル教育（学生の混同しがちな概念に注目して）』 日本リメディアル教育学会（2018年度
全国大会）
平成29年8月 『獣医学部ならびに生命科学系学部を擁する私立大学における化学を中心としたリメディ
アル教育のための個別指導に関する事例報告（学生の質問内容の分類とその共起ならびに
時間的变化に注目して）』 日本リメディアル教育学会（2017年度全国大会）

略 歴 令和5年4月 長岡大学・専任講師（現職）
令和3年4月 明海大学・専任講師（情報科学・情報数理）（令和5年3月まで）
令和元年10月 バルテス株式会社・技術講師・研究員（ソフトウェアテスト・情報科学）（令和3年3月まで）
平成30年9月 神奈川工科大学・非常勤講師（物理学実験）（令和元年9月まで）
平成26年3月 東北大学大学院理学研究科物理学専攻博士後期課程 退学
平成25年4月 麻布大学教育推進センター・チューター（物理・化学）（令和元年4月まで）
平成23年3月 東北大学大学院理学研究科物理学専攻博士前期課程 修了
平成21年3月 中央大学理工学部物理学科 卒業

所属学会 日本リメディアル教育学会、日本情報教育学会、日本物理学会

テーマNo.1	AI ってどんな仕組み？ 「おはじき」と「Excel」でその一例を体験してみよう
内 容	今、AI（人工知能）は、急速に私たちの生活に浸透しつつあります。 この新しい道具は、とても有用なものですが、他の便利で素敵な道具と同様に、その原理や性質を学ばずに利用することは危険です。 私たちはAIを知り、それを使いこなしていかなければなりません。 ところでAIとはどのようなものを指すのでしょうか？意外なことに明確な定義があるわけではありません。情報工学者の佐藤理史は人工知能について『日本大百科全書』に次のように解説しています。 『誤解を恐れず平易にいいかえるならば、「これまで人間にしかできなかった知的な行為（認識、推論、言語運用、創造など）を、どのような手順（アルゴリズム）とどのようなデータ（事前情報や知識）を準備すれば、それを機械的に実行できるか」を研究する分野である。』 つまり、AIは「知的な行為」が実行できるなら、人間と違った原理で作動したとしてもかまわないものなのです。 したがって現実には活躍しているAIの仕組みは、非常に多様なものとなっています。 この講座では、多様なAIの仕組みの一例として、脳の中にある神経回路を模倣した「ニューラルネットワーク」の原理を「おはじき」と「Excel」で体験していただきます。

長岡大学出前講座 申込書

●お申し込みの際は、以下の事項をご記入の上、長岡大学までFAX願います。折り返し、大学からご連絡させていただきます。

問い合わせ先

〒940-0828 新潟県長岡市御山町80-8

長岡大学 入学課

TEL : 0258-39-1600 FAX : 0258-33-8792 E-mail : nyushi@nagaokauniv.ac.jp

高 等 学 校 等 名				
ご 担 当 者 名	先生			
ご 連 絡 先	〒 ー T E L : ー ー F A X : ー ー E-mail :			
ご 希 望 日 時	年 月 日 曜日 時 分 ～ 時 分			
第 1 希 望	講師名		テーマ	
第 2 希 望	講師名		テーマ	
第 3 希 望	講師名		テーマ	
受 講 対 象 ・対象者に○印を付けて下さい。	・中学生 ・高校生 ・保護者 ・社会人 学年： 年生 学科： 科 予定人数： 名			
講座実施についてのご 要 望 等				
今後の講座について ・今後のテーマ設定の参考にするため、今回ご紹介いたしました他に、ご希望のテーマがございましたら、お書き下さい。				



長岡大学
NAGAOKA UNIVERSITY

〒940-0828
新潟県長岡市御山町80-8
TEL 0258-39-1600(代)
FAX 0258-33-8792
E-mail:nyushi@nagaokauniv.ac.jp